

未来

郵政産業ユニオン
PIWU
全労協・郵政産業労働者
ユニオン長崎中野支部
機関紙 「みらい」
NO. 4072
20年7月14日 (火)
Tel・Fax 095-828-1953

治水は国の基本 政治の役割だ！

おはようございます。

長崎でも一週間、連日、特別警報が発令され、「命を守る行動を」と呼びかけられ、全市内に避難指示が出て、不安な夜が続きます。みなさん、被害はありませんか。お見舞いを申し上げます。

先日のテレビで橋下徹元大阪市長が、「水害で危険が生じ

たから逃げるのではなく、そもそも住む場所を変えていくことが必要」と発言したことが、ネットにありました。

九州では実際に多くの方が亡くなっている。「危険なところに住んでいるから」といわれても、「実際、家族や隣人を亡くした人にはキツイですね」と批判的なコメントが出ています。

ところで、今回の大水害は、まず九州南部に被害が起こり、次に北部九州に被害が発生しています。警報では、各市町村に避難指示がでました。人口でいうと、数百万人に避難指示が出ている状態です。

実際、みんな経済的な事情などで、仕方なく、危ないといわれる所に住んでいます。しかしこれを自己責任とする論理ならば、全域に県や市町村から避難指示が出る九州に



は、人は住めないことになり。橋本の言葉は、乱暴な上から目線の金持の論です。

こういうことが平気でテレビで流れ、評論家然として自己責任論を押しつける政治が、維新の会の新自由主義や安倍政治なのです。とても国を思い、国民の命第一の政治家とは思えません。

またテレビでは、「数十年に一度の台風です」と最近は当たり前のように言っています。が、気象用語の「異常」とは三〇年に一度レベルといわれますから、毎年それが続けば、もう異常ではなく、通常の出来事といえます。

ということ

は、国や自治体も、これくらいの自然災害は「毎年、起こる」として、防災的に先手を打つ必要があります。無論、それは、国民の命第一主義です。当然、予算の配分もそうです。

九年前の二〇一一年三月一日の東日本大地震が起きました。当時、明治維新、太平洋戦争敗北に匹敵する日本史の三大国難と騒がれましたが、このとき、当時、東京都の石



原都知事は、「日本人への天罰だ」と発言し、批判されました。

この石原都知事は、東日本大地震直後の文藝春秋五月号に投稿し「今こそ、他力本願を脱し、日本人は自立すべきだ」として、当時の民主党政権の政治を無策と批判し、「東京がつぶれば日本がつぶれる。いまこそ災害に耐えうる首都に改造していく」と書きました。

しかし、現在の新型コロナウイルスの発症状態などを見ると、東京が日本一安全で住みやすい首都（街）となっているとはみえず、逆に、ウイルスの発生源です。いま振り返ってみると、不要・不急のオリンピック誘致に狂奔し、無駄な予算を食いつぶした結果かもしれない。

「他力本願ではなく自立しろ」とは、国に頼らず自立する。自己責任論です。私はそういったのか。石原都知事は法華経が座右の本だとありましたが、仏教は弱者を救う教えです。自然災害のたびに天罰だ、自己責任だとかいわれ、自立

をさとされる国民にとってはたまりません。そして今度は危ない所に住むからだ、といわられては、立つ瀬がありません。自分の命は自分で守れとよく言われますが、では、国民は、税金はなんのために出しているのかと思います。



いま語られる国の経済危機論に始まる政治の危機論、軍事的な危機論、資源・食糧危機論、自然災害の危機論など、さまざまな危機論は、政治の加害や失政を隠すための、国や政治家が意図的に流す「危機論」ではないのか。そう感じます。

日本の労働者と労働組合が、かつて事業危機論で、会社（企業）の協調主義に取り込まれたことは、四〇年の歴史を見れば自明ですが、国民自派の政治はこれに学び、さまざまな危機論を国民に垂れ流す。いまはこの渦中にあります。

最後に、石原知事と同じ文藝春秋に載せた、俳優の伊東四郎の一言です。



彼は、この東日本災害の政治（民主党）の無策を批判し、終わりに、友人からのメールとして「伊東さん、左翼政権のときに天変地異（災害）がありますね」と書いて、大地震と津波、原発事故を民主党政権のせいにする、悪意極まりない文でした。

政治が悪いから自然災害が起きるのではなく、政治とは無関係に自然災害は起きる。まさに自然現象です。そこで政治の無策が、この被害をさらに大きくするだけの話です。同じ政治家の責任論でも、これは違います。

二〇一二年から自民の安倍政治が始まりましたが、それ以降も大災害が毎年起き、多くの国民が亡くなっています。伊東四郎は、「安倍（自民）右翼政権下で災害が多発する」と、文芸春秋に書いているのでしょうか。

古来、根拠なきことを言う人を世は「デマゴグ（扇動者）」と嗤いましたが、彼らは典型です。それ以来、彼の番組を見ないことにしました。

期間雇用パート労働者の皆さん！ 困りごとは職場の郵政ユニオンへご相談を。

1集-海江田, 2集-向井, 3集-山田, 支部・分会の役員へ。

仲間と競争せず、弱い立場の人と共に団結して闘おう。

期間雇用社員の希望者全員に正社員化を。

ゆれば、均等待遇を。

なげうち差別ー

ユニオンは労働法裁判に勝利したのよー